

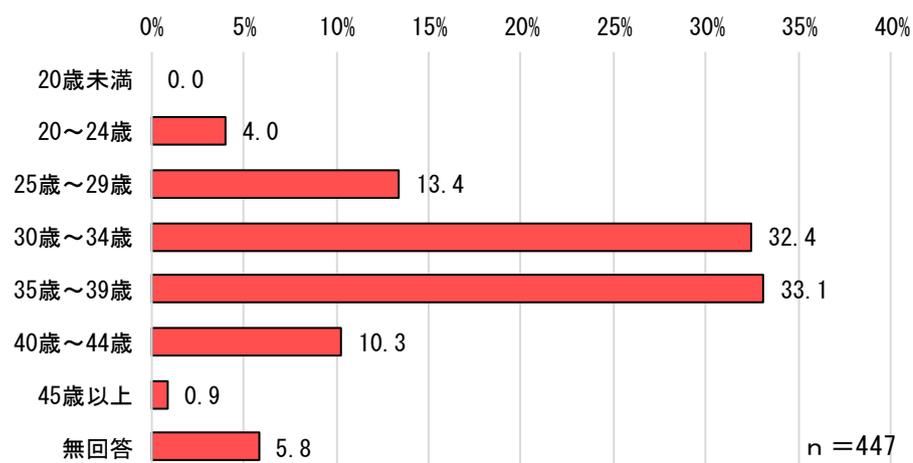
## II 妊娠・出産・育児調査結果

### 1. 基本属性

#### (1) 性別

F 1 あなたの年齢は何歳ですか。(数字でお答えください。)

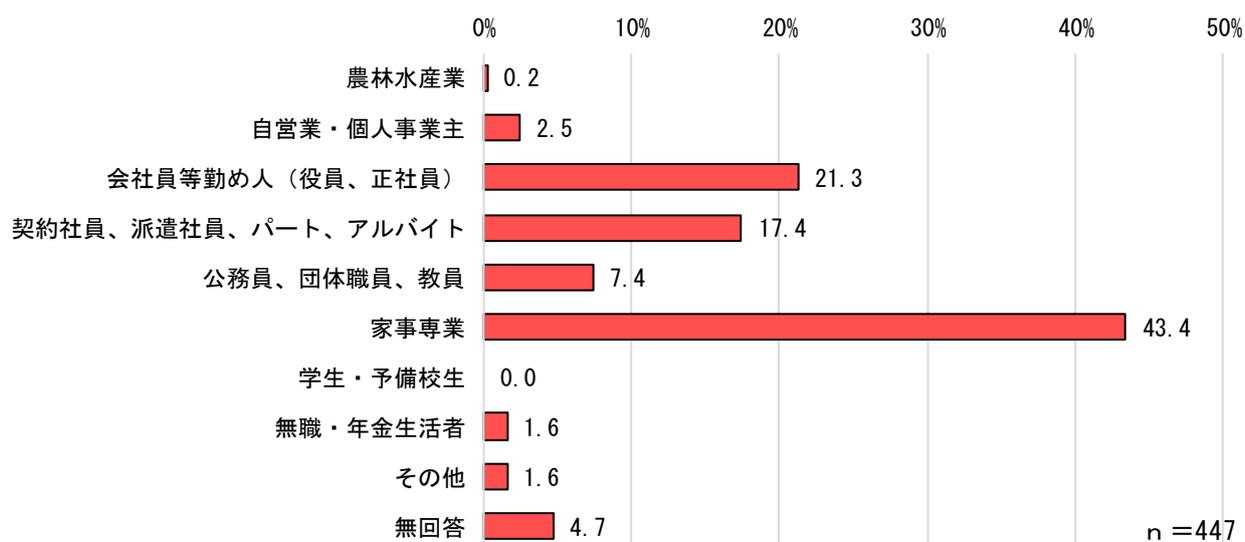
#### 年 齢



#### (2) 職業

F 2 現在のお仕事は何ですか。(現在、育児休業中も含む)

#### 職 業



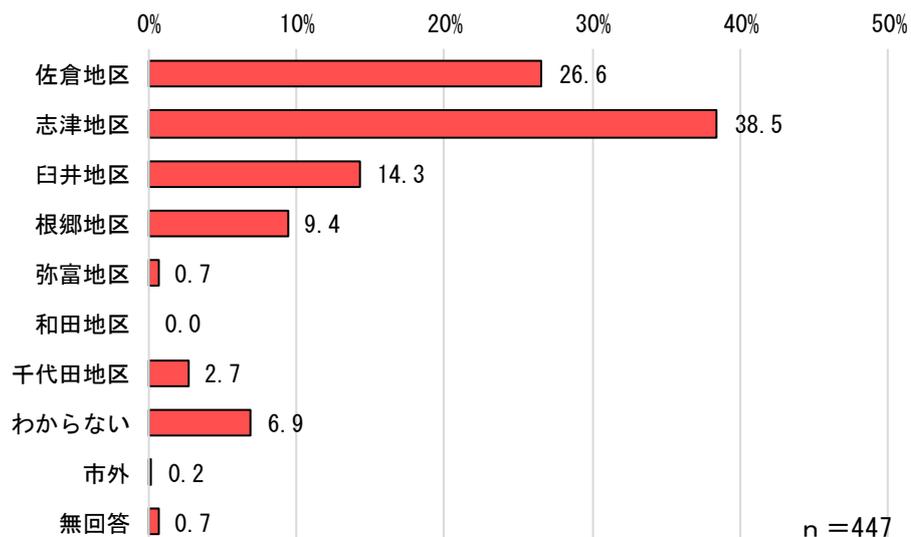
## 2. 家族、地域とのかかわり

### (1) 居住地域

問1-1 住んでいるところはどこですか。

居住地域は、「志津地区」が38.5%と最も高く、次いで「佐倉地区」が26.6%、「臼井地区」14.3%となっています。

#### 居住地域

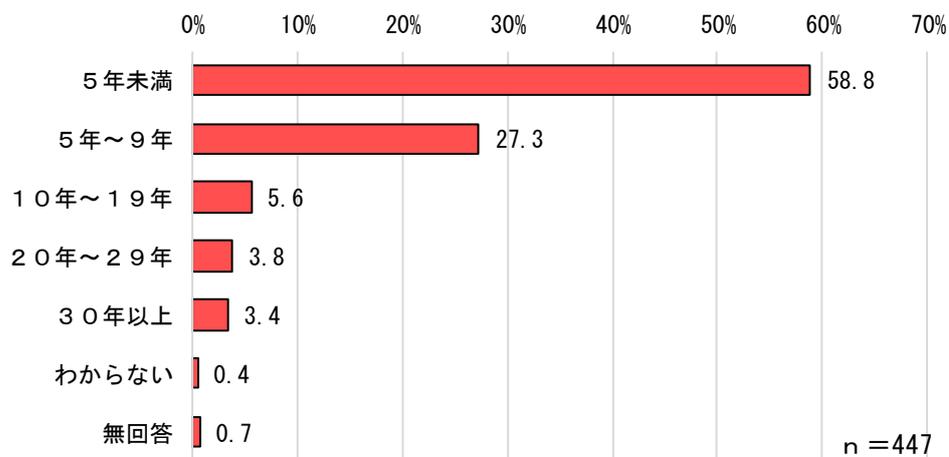


### (2) 居住年数

問1-2 居住年数はどのくらいですか。

居住年数は、「5年未満」が58.8%と最も高く、次いで「5年～9年」は27.3%となっています。

#### 居住年数



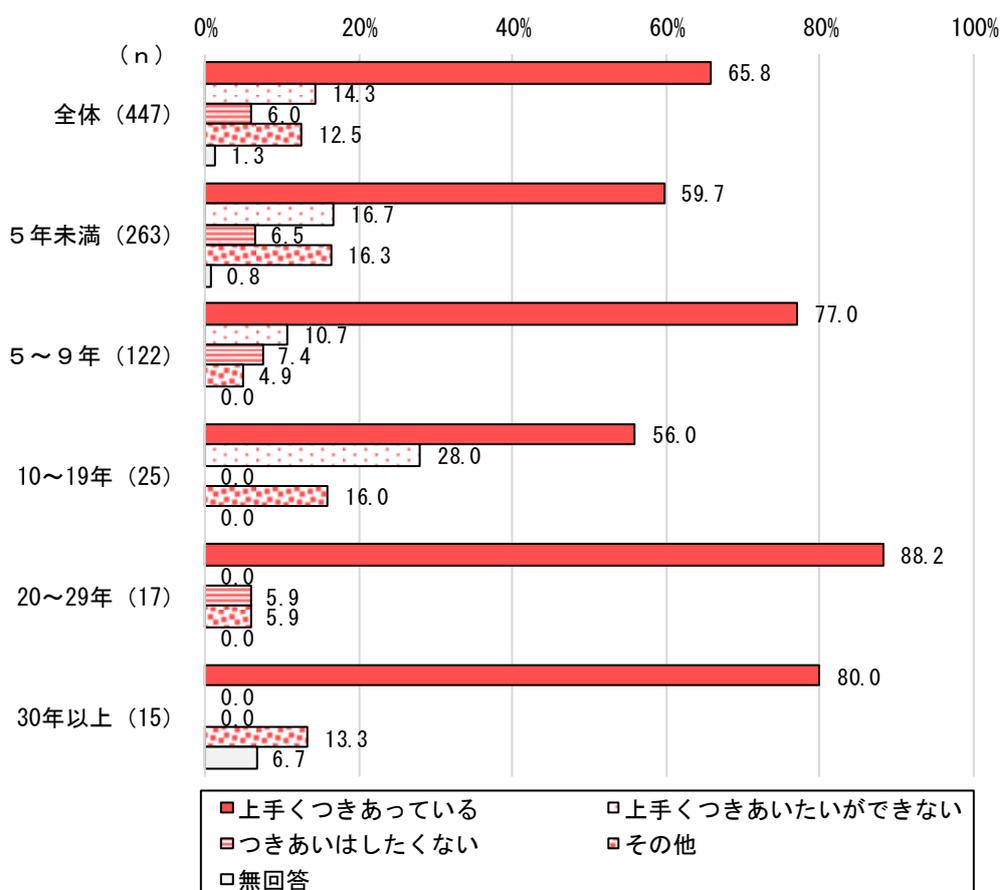
(3) 近所づきあい

問1-3 あなたは日頃の近所づきあいについてどのように考えていますか。

近所づきあいは、「上手くつきあっている」が65.8%と最も高く、次いで「上手くつきあいたいができない」が14.3%となっています。

居住年数別でみると、居住年数<20～29年>と<30年以上>は「上手くつきあっている」が8割を超えている一方、<5年未満>、<5～9年>、<20～29年>は、「つきあいはしたくない」が5%～8%となっています。

居住年数／近所つきあい

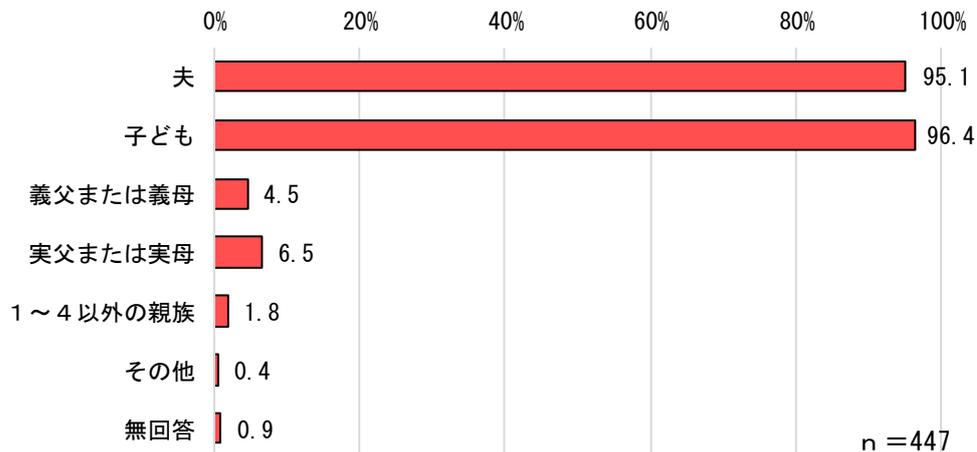


(4) 家族構成

問1-4 あなたと一緒に住んでいるのは、だれですか。続柄は、お母さん自身からみたものとして。(複数回答可)

同居している家族は、「子ども」が96.4%と最も高く、次いで「夫」が95.1%となっています。

家族構成

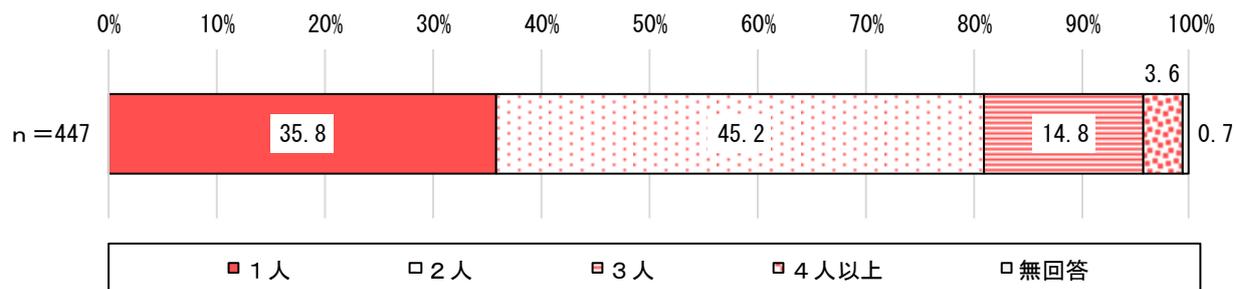


(5) 子ども

問1-5 お子さんは何人いますか。

子どもの人数は、「2人」が45.2%と最も高く、次いで「1人」が35.8%、「3人」が14.8%となっています。

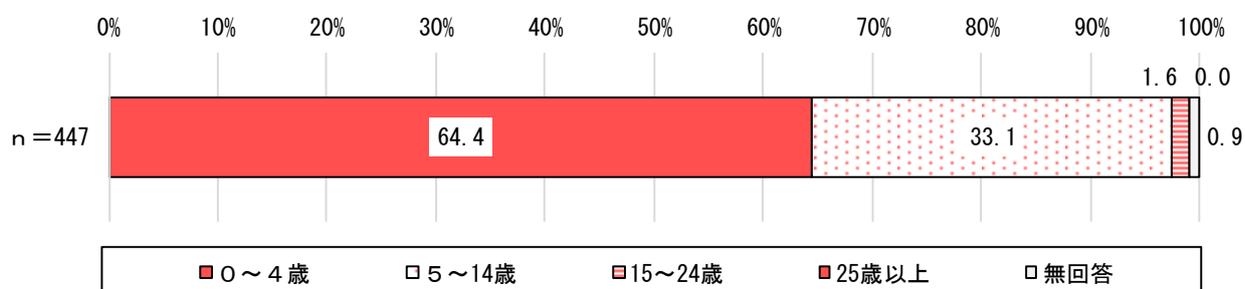
子どもの人数



問1-5-1 お子さんの年齢を高い順にお書きください。

第1子の年齢は、「0～4歳」が64.4%と最も高く、次いで「5～14歳」が33.1%となっています。「25歳以上」は0%となっています。

子どもの年齢（第1子）



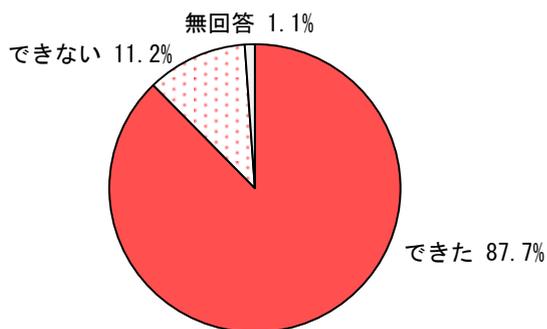
### 3. 第1子を妊娠したときの状況

#### (1) 妊娠

問2-1 妊娠届出時、妊娠・出産について相談することはできましたか。

妊娠届出時に妊娠・出産の相談が「できた」が87.7%、「できない」は11.2%となっています。

#### 妊娠届出時に相談できたか

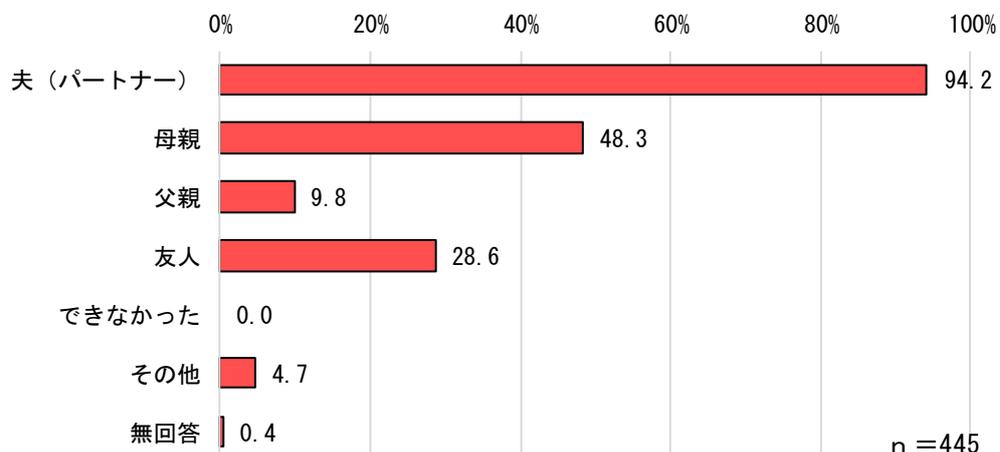


n = 447

問2-2 妊娠がわかった時に、誰かに相談できましたか。

妊娠がわかったときの相談相手は、「夫（パートナー）」が94.2%と最も高く、次いで「母親」が48.3%、「友人」が28.6%となっています。「できなかった」は0%となっています。

#### 妊娠がわかったときの相談相手



n = 445

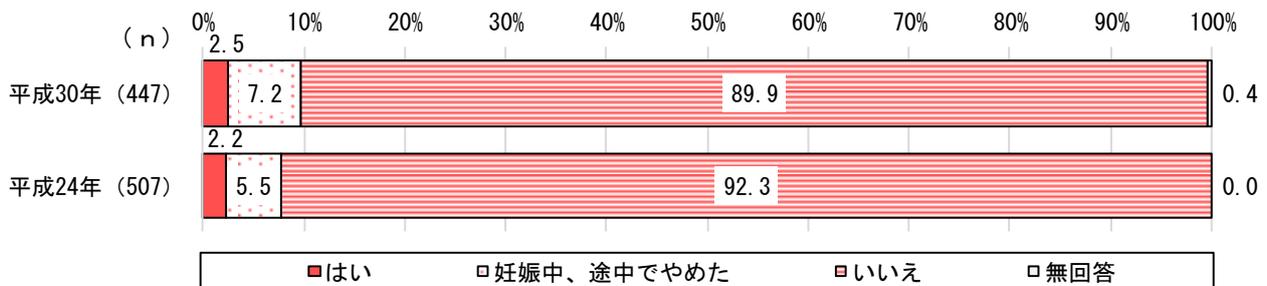
(2) 喫煙状況

問2-3 妊娠中、喫煙はしていましたか。

妊娠中の喫煙は、「はい」が2.5%、「いいえ」が89.9%となっています。

平成24年の調査結果と比べると、「いいえ」は2.4ポイント減少し、「はい」は0.3ポイント増加しています。

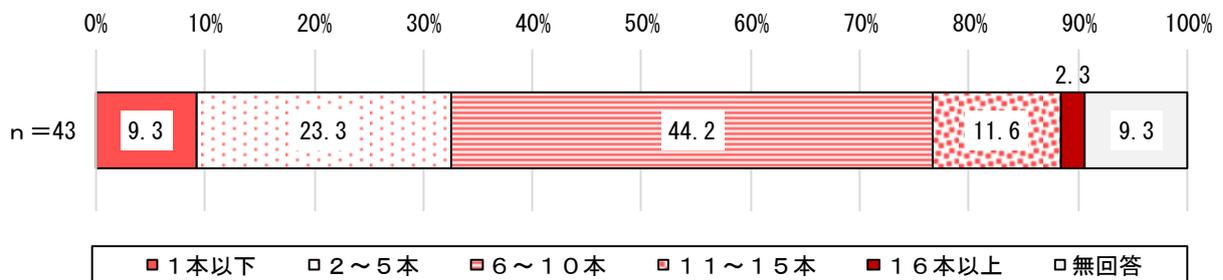
妊娠中の喫煙／前回



問2-3-1 問2-3で「1または2」と答えた方へ  
一日何本くらい吸っていましたか。

1日の喫煙本数は、「6～10本」が44.2%と最も高く、次いで「2～5本」が23.3%、「11～15本」が11.6%となっています。

1日の喫煙本数

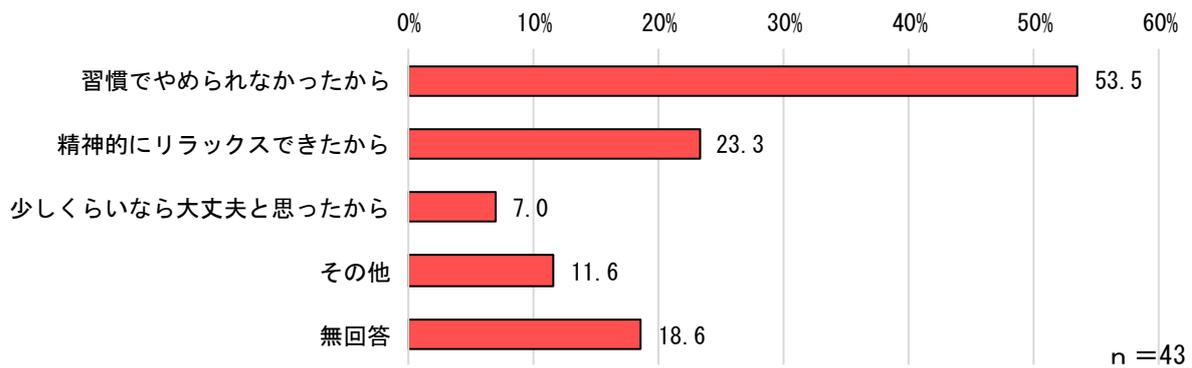


問2-3-2 問2-3で「1または2」と答えた方へ  
吸っていたのはなぜですか。(複数回答可)

喫煙の理由は、「習慣でやめられなかったから」が53.5%と最も高く、次いで「精神的にリラックスできたから」が23.3%となっています。

## 第2章 調査結果の詳細

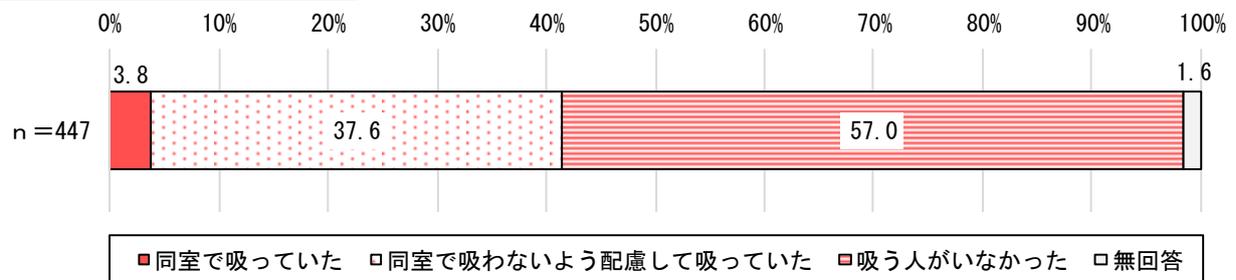
### 喫煙の理由



#### 問2-4 妊娠中、同居の家族はたばこを吸っていましたか。

妊娠中の同居家族の喫煙状況は、「吸う人がいなかった」が57.0%と最も高く、次いで「同室で吸わないよう配慮して吸っていた」が37.6%となっています。

### 妊娠中の同居家族の喫煙状況

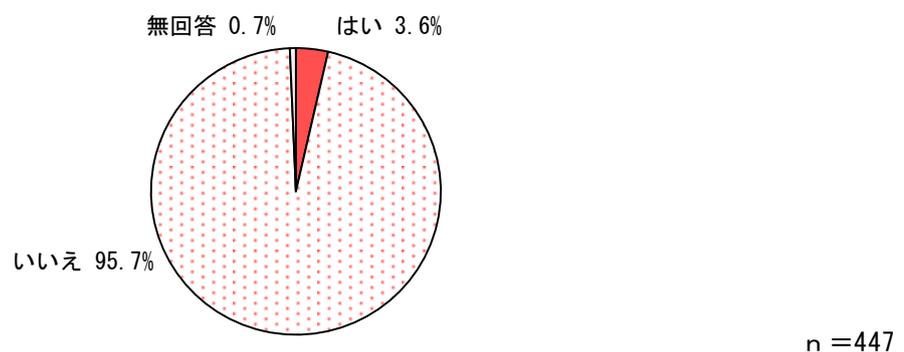


### (3) 飲酒状況

#### 問2-5 妊娠中、飲酒はしていましたか。

妊娠中の飲酒状況は、「いいえ」が95.7%、「はい」が3.6%となっています。

### 妊娠中の飲酒状況

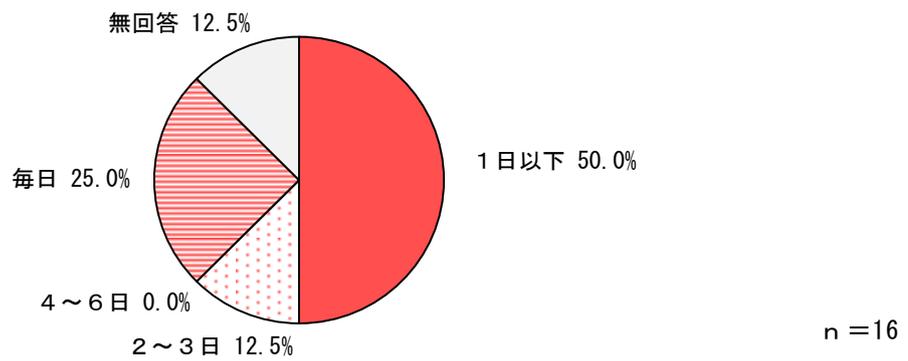


#### 問2-5-1 問2-5で「はい」と答えた方へ

#### 週に何日くらい飲酒していましたか。

1週間の飲酒頻度は、「1日以下」が50.0%と最も高く、次いで「毎日」が25.0%となっています。

妊娠中の1週間の飲酒頻度

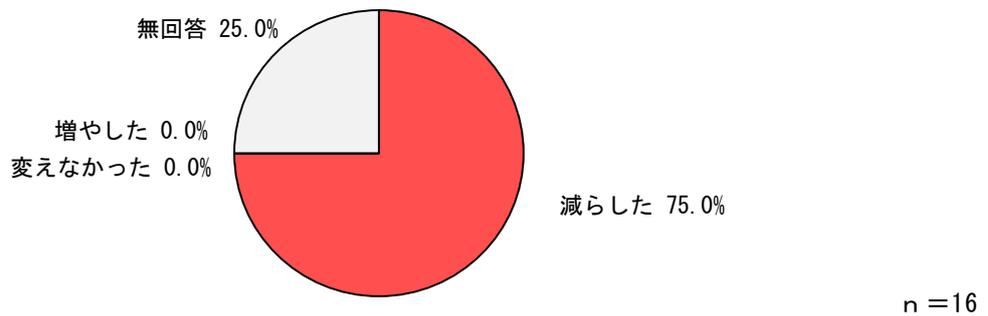


問2-5-2 問2-5で「はい」と答えた方へ

妊娠中、妊娠前とくらべて飲酒量を変えましたか。

妊娠前と比較した飲酒量は、「減らした」が75.0%となっています。「変えなかった」と「増やした」は、0%となっています。

妊娠前と比較した飲酒量

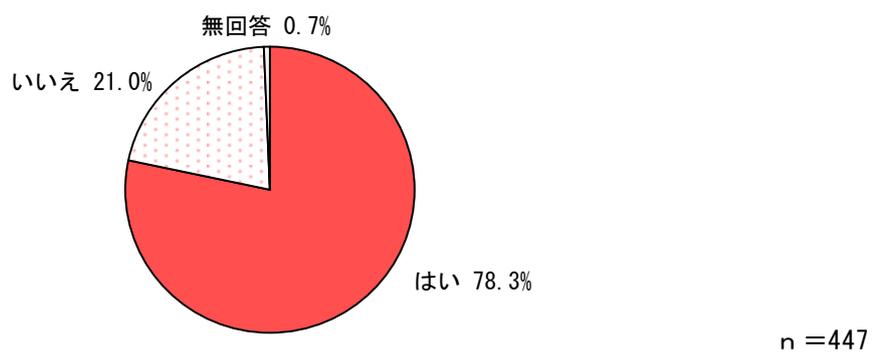


(4) マタニティクラス (母親学級)

問2-6 マタニティクラス (母親学級) に参加しましたか。

マタニティクラスへの参加は、「はい」が78.3%、「いいえ」が21.0%となっています。

マタニティクラスへの参加

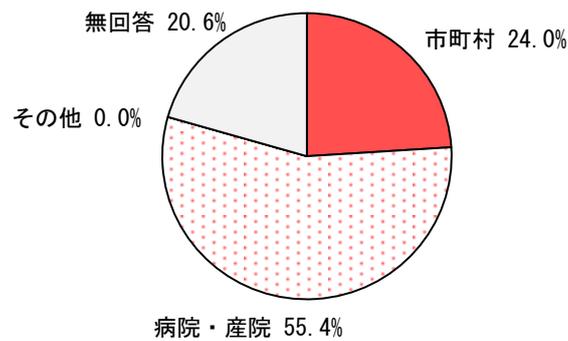


問2-6-1 問2-6で「はい」と答えた方へ

どこでマタニティクラスに参加しましたか。

参加したマタニティクラスの場所は、「病院・産院」は55.4%、「市町村」は24.0%となっています。

参加したマタニティクラスの場所

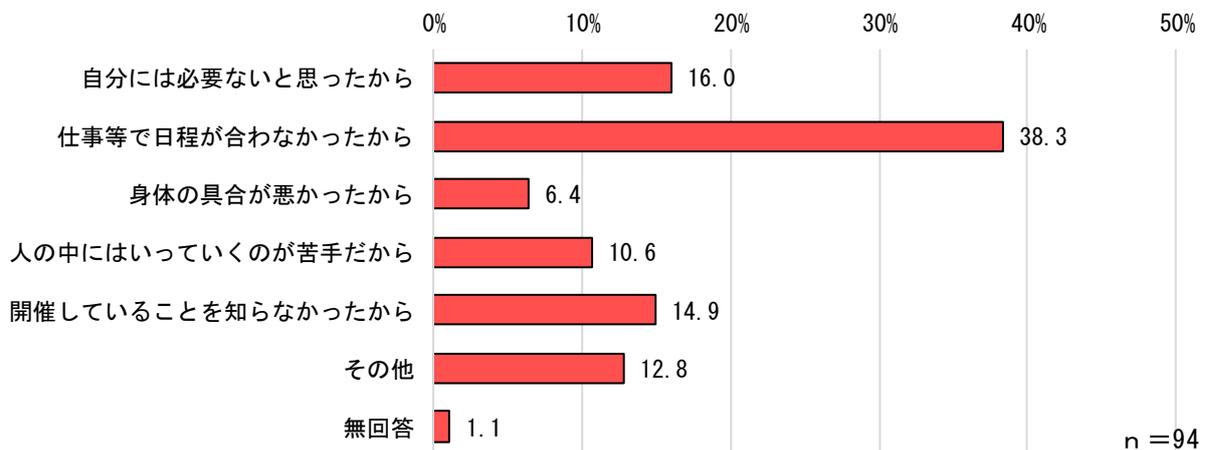


問2-6-2 問2-6で「いいえ」と答えた方へ

参加しなかった理由で最もあてはまるものは何ですか。

参加しなかった理由は、「仕事等で日程が合わなかったから」が38.3%と最も高く、次いで「自分には必要ないと思ったから」が16.0%となっています。

参加しなかった理由

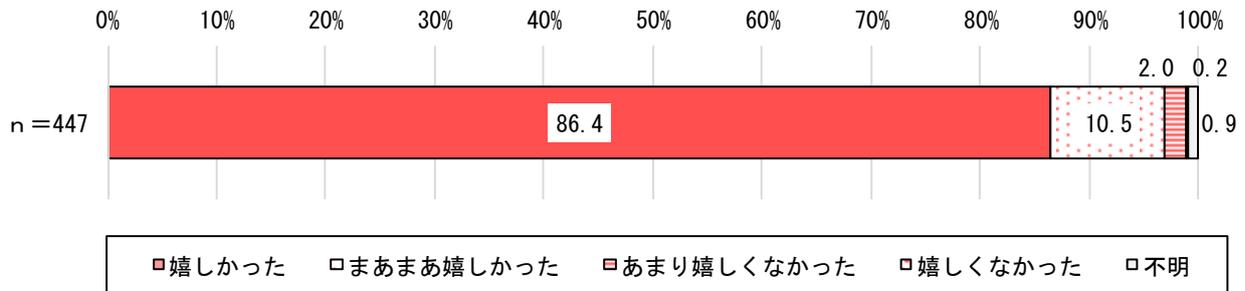


(5) 妊娠がわかったとき

問2-7 妊娠とわかったときのお気持ちで、最もあてはまるものは次のうちどれですか。

妊娠がわかったときのお気持ちは、「嬉しかった」が86.4%と最も高く、次いで「まあまあ嬉しかった」が10.5%となっています。

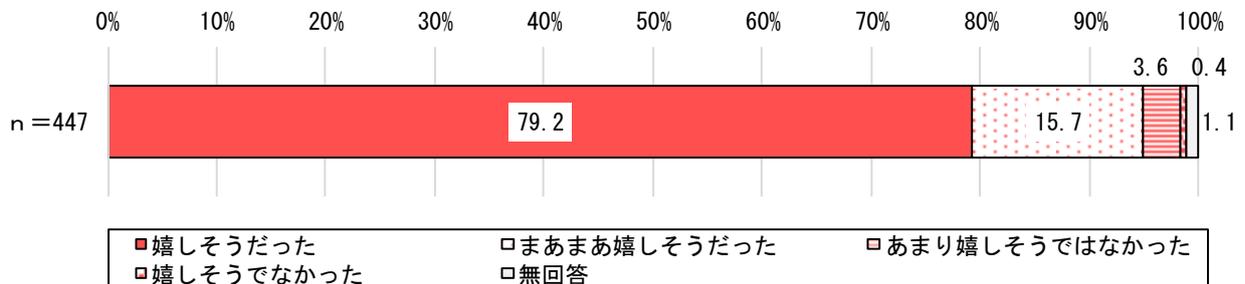
妊娠がわかったときのお気持ち



問2-8 妊娠とわかったときの夫（パートナー）の様子で、最もあてはまるものは次のうちどれですか。

妊娠がわかったときの夫（パートナー）の様子は、「嬉しそうだった」が79.2%と最も高く、次いで「まあまあ嬉しそうだった」が15.7%となっています。

妊娠がわかったときの夫（パートナー）の様子

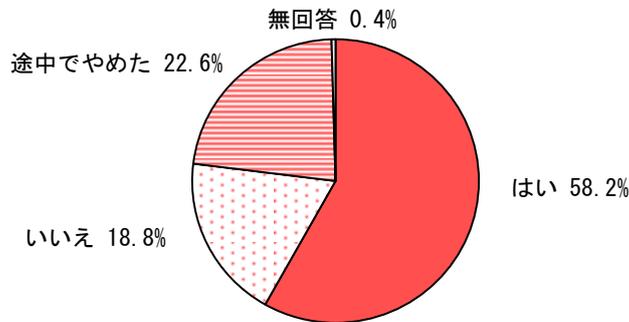


(6) 妊娠中の仕事

問2-9 妊娠中、仕事をもっていましたか。

妊娠中の仕事の有無は、「はい」は58.2%、「途中でやめた」が22.6%、「いいえ」が18.8%となっています。

妊娠中の仕事の有無

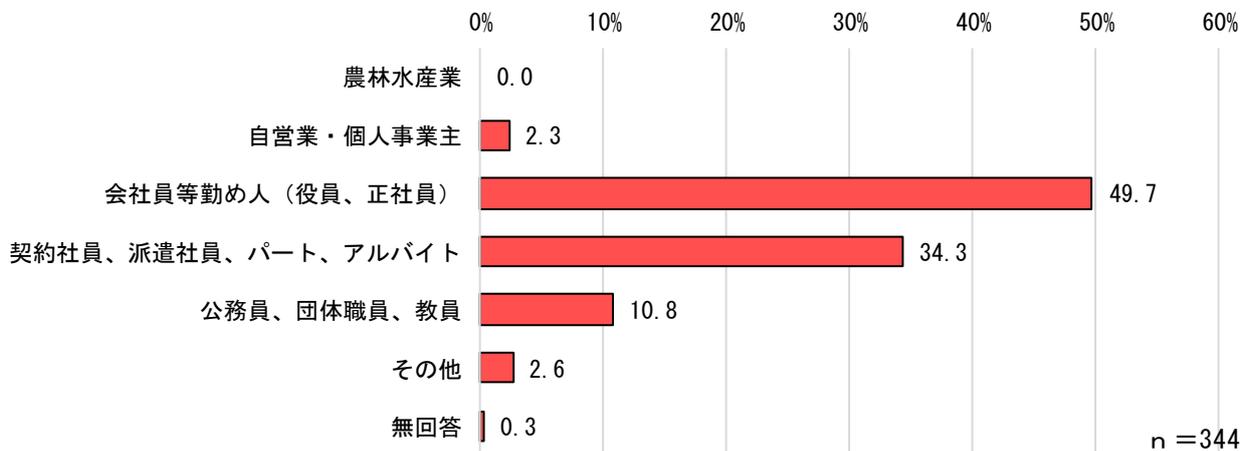


n = 447

問2-9-1 問2-9で「1あるいは2」と答えた方へ  
職業は何ですか（あるいは何でしたか）。

妊娠中の職業は、「会社員等勤め人（役員、正社員）」が49.7%と最も高く、次いで「契約社員、派遣社員、パート、アルバイト」が34.3%、「公務員、団体職員、教員」が10.8%となっています。

妊娠中の職業



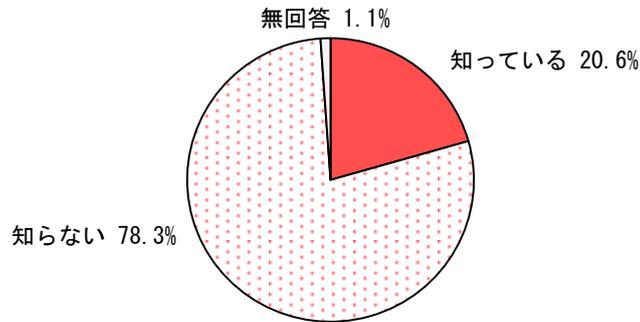
n = 344

(7) 母性健康管理指導事項連絡カード

問2-10 母性健康管理指導事項連絡カードを知っていますか。

母性健康管理指導事項連絡カードの認知は、「知らない」が78.3%、「知っている」が20.6%となっています。

母性健康管理指導事項連絡カードの認知度

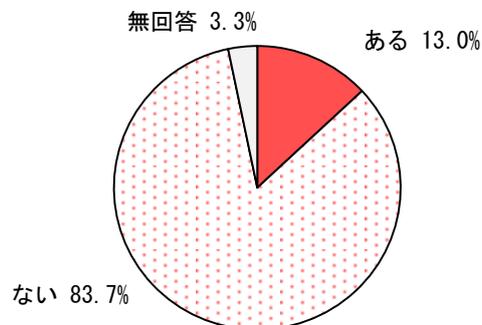


n = 447

問2-10-1 問2-10で「知っている」と答えた方へ  
利用したことはありますか。

母性健康管理指導事項連絡カードの利用は、「ない」が83.7%、「ある」が13.0%となっています。

母性健康管理指導事項連絡カードの利用



n = 92

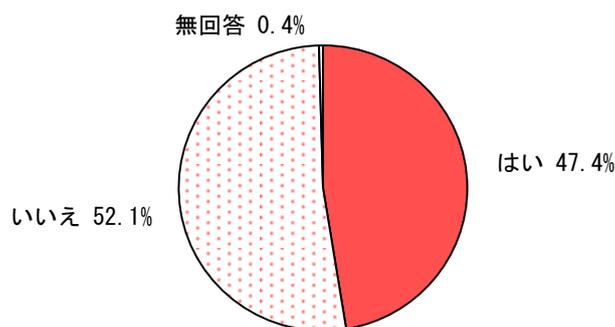
## 4. 第1子を出産したときの状況

### (1) 里帰り出産

問3-1 出産に先立って、里帰りしましたか。

出産に先立っての里帰りは、「いいえ」は52.1%、「はい」は47.4%となっています。

#### 出産に先立っての里帰り

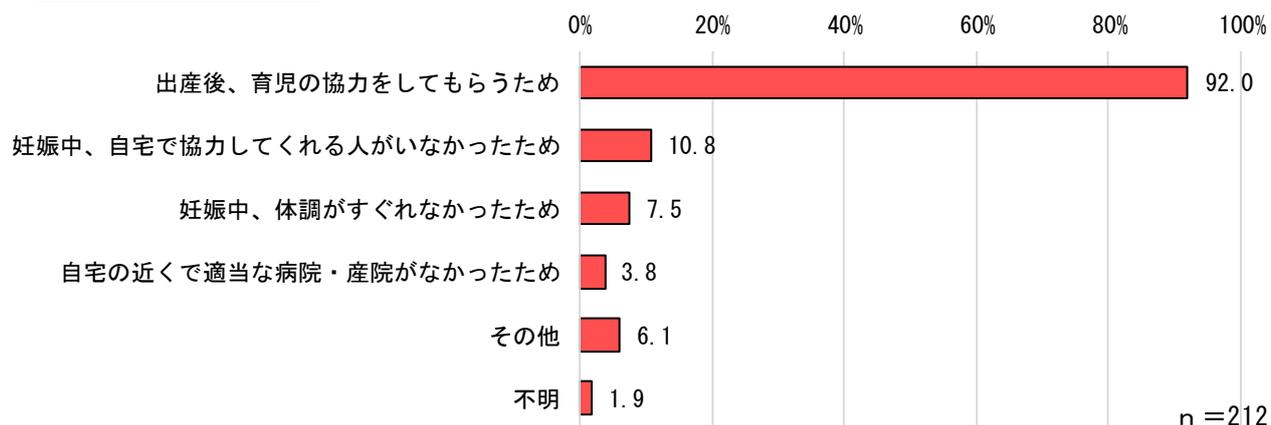


問3-1-1 問3-1で「はい」と答えた方へ

里帰り出産をした理由はなんですか。(複数回答可)

里帰り出産をした理由は、「出産後、育児の協力をしてもらうため」が92.0%と最も高くなっています。次いで「妊娠中、自宅で協力してくれる人がいなかったため」、「妊娠中、体調がすぐれなかったため」が約1割となっています。

#### 里帰り出産をした理由

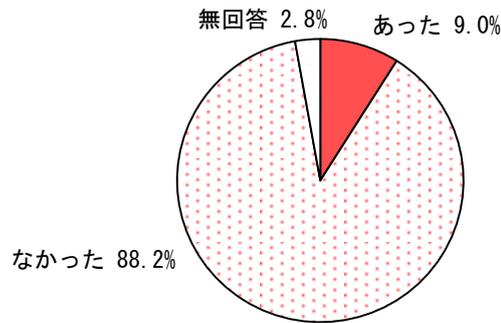


問3-1-2 問3-1で「はい」と答えた方へ

里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことがありましたか。

里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことの有無は、「なかった」が88.2%、「あった」が9.0%となっています。

里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことの有無



n = 212

問3-1-3 問3-1-2で「あった」と答えた方へ

どんなことで困りましたか。(複数回答可)

里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困った内容は、「医療機関のこと」が47.4%と最も高く、次いで「妊婦健診のこと」が42.1%となっています。

里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困った内容



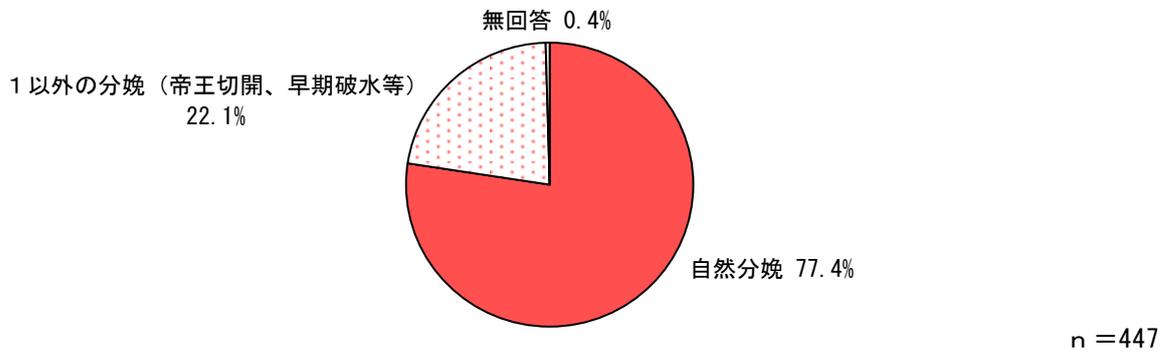
n = 19

(2) 出産の状態

問3-2 出産の状態はどうでしたか。

出産の状態は、「自然分娩」が77.4%、「自然分娩以外の分娩（帝王切開、早期破水等）」が22.1%となっています。

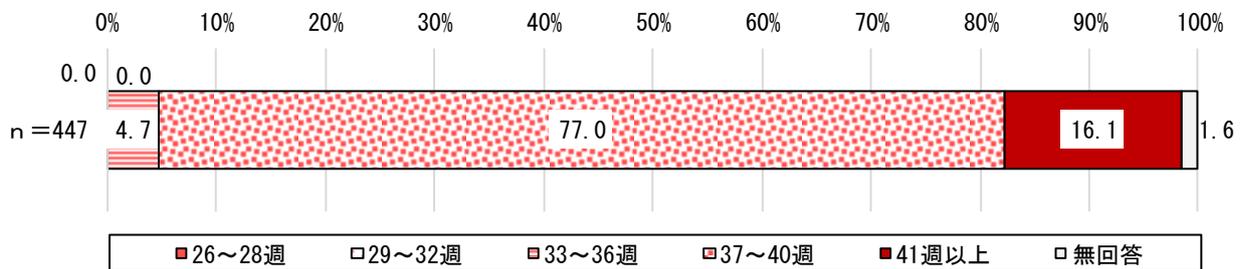
出産の状態



問3-3 出産時の妊娠週数はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

出産時の妊娠週数は、「37～40週」が77.0%、「41週以上」が16.1%となっています。「26～28週」と「29～32週」は、0%となっています。

出産時の妊娠週数

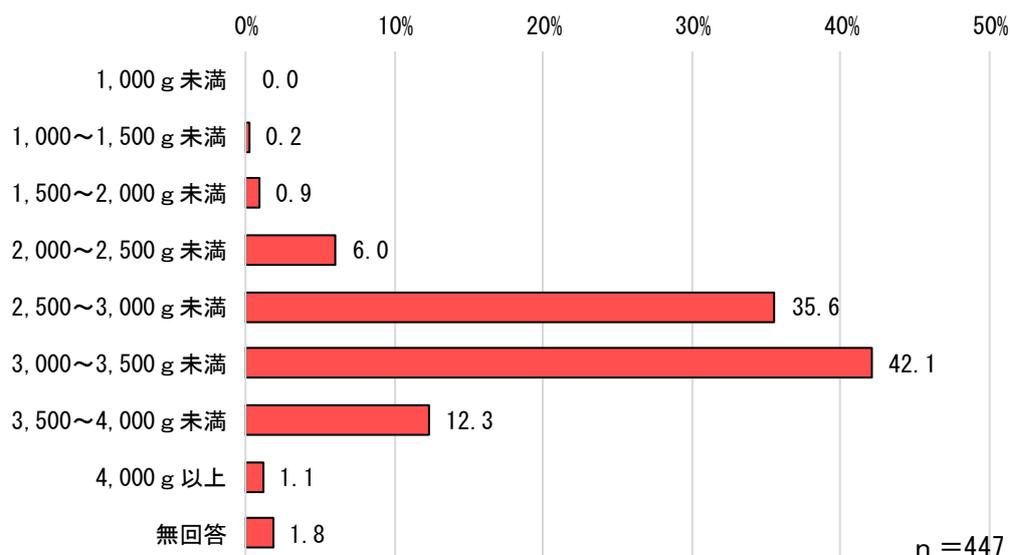


問3-4 出産時のお子さんの体重と身長はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

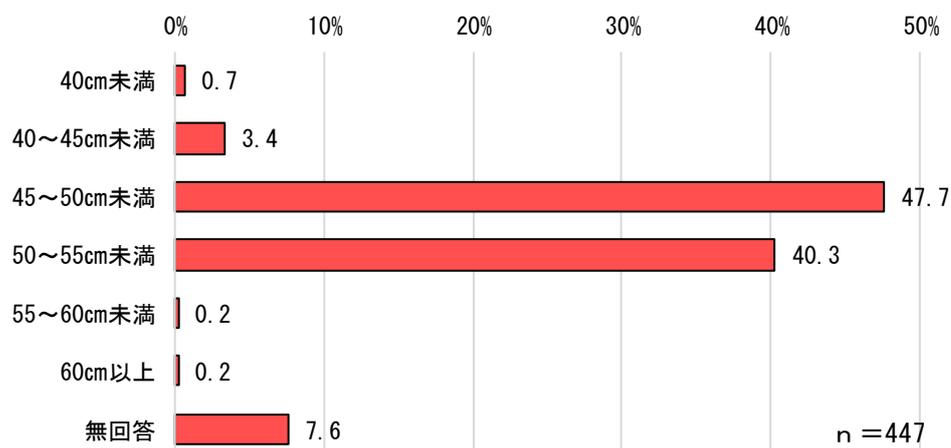
出産時の子どもの体重は、「3,000～3,500g未満」が42.1%と最も高く、次いで「2,500～3,000g未満」が35.6%となっています。

出産時の子どもの身長は、「45～50cm未満」が47.7%と最も高く、次いで「50～55cm未満」が40.3%となっています。

出産時の子どもの体重



出産時の子どもの身長

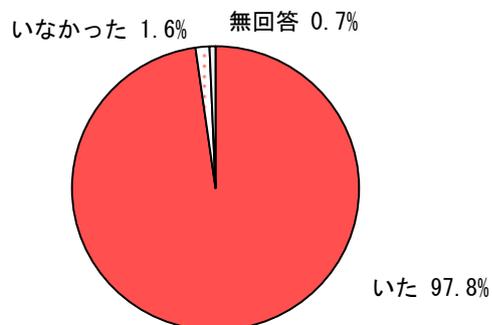


(3) 産後1ヶ月頃まで

問3-5 産後1ヶ月頃までの時期に協力してくれた人はいましたか。

産後1ヶ月頃までの協力者の有無は、「いた」は97.8%、「いなかった」は1.6%となっています。

産後1ヶ月頃までの協力者の有無

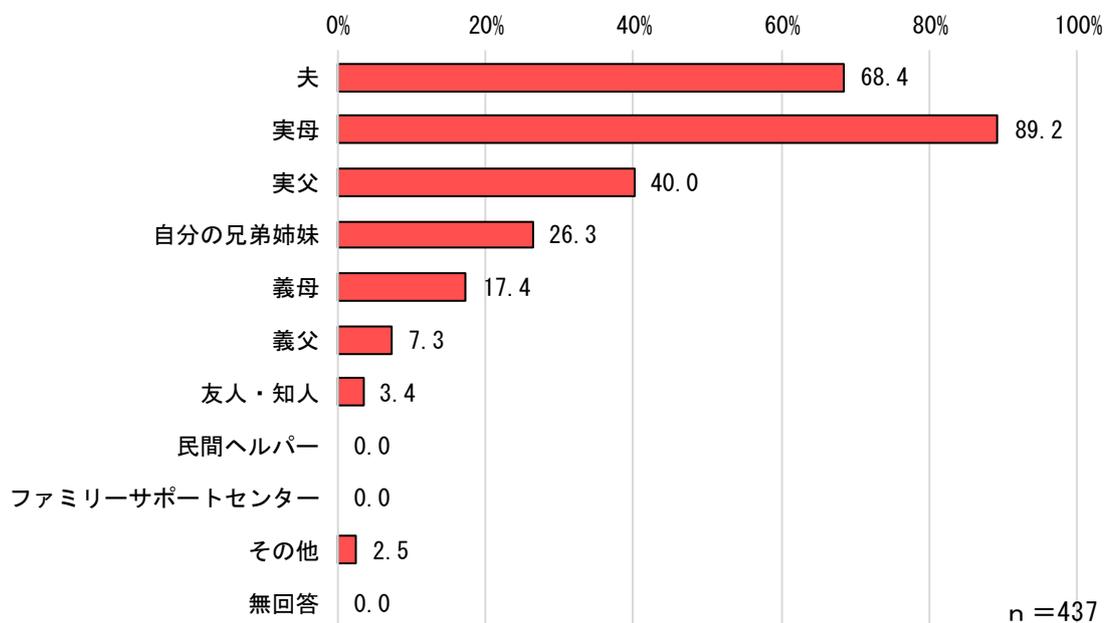


n = 447

問3-5-1 問3-5で「いた」と答えた方へ  
誰が協力してくれましたか。(複数回答可)

産後1ヶ月頃までの協力者は、「実母」が89.2%と最も高く、次いで「夫」が68.4%、「実父」が40.0%となっています。

産後1ヶ月頃までの協力者



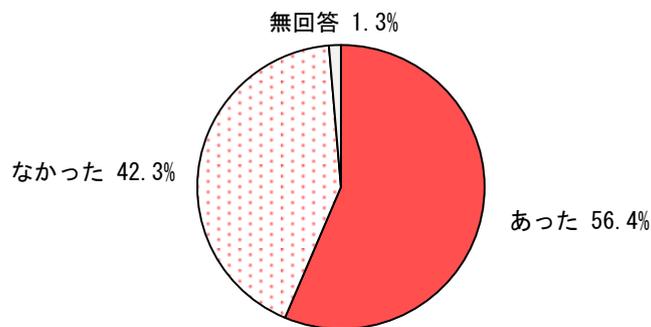
n = 437

(4) 産後3ヶ月頃まで

問3-6 産後3ヶ月くらいまでの間に気分が沈んだり涙もろくなったり何もする気になれないということがありましたか。

産後3ヶ月頃までの気分の低下が「あった」は56.4%、「なかった」は42.3%となっています。

産後3ヶ月頃までの気分の低下



n = 447

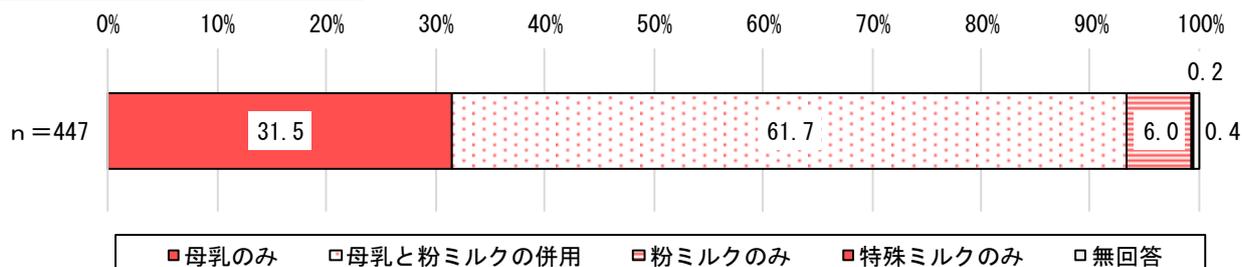
## 5. 第1子の育児

### (1) 栄養

問4-1 生後1ヶ月頃はお子さんを何で育てていましたか。

生後1ヶ月頃の子どもの食事は、「母乳と粉ミルクの併用」が61.7%と最も高く、次いで「母乳のみ」が31.5%となっています。

#### 生後1ヶ月頃の子どもの食事

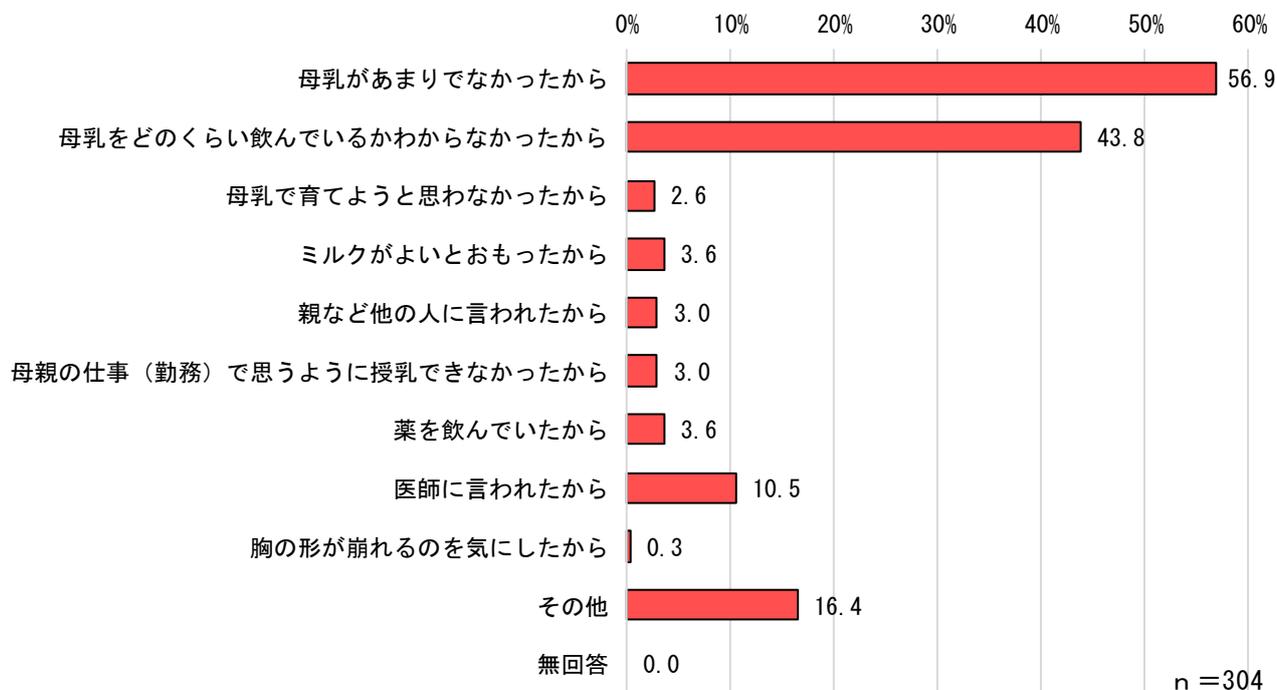


問4-1-1 問4-1で「2~4」と答えた方へ

母乳のみにしなかった理由は何ですか。(複数回答可)

母乳のみにしなかった理由は、「母乳があまりでなかったから」が56.9%、次いで「母乳をどのくらい飲んでいるかわからなかったから」が43.8%となっています。

#### 母乳のみにしなかった理由

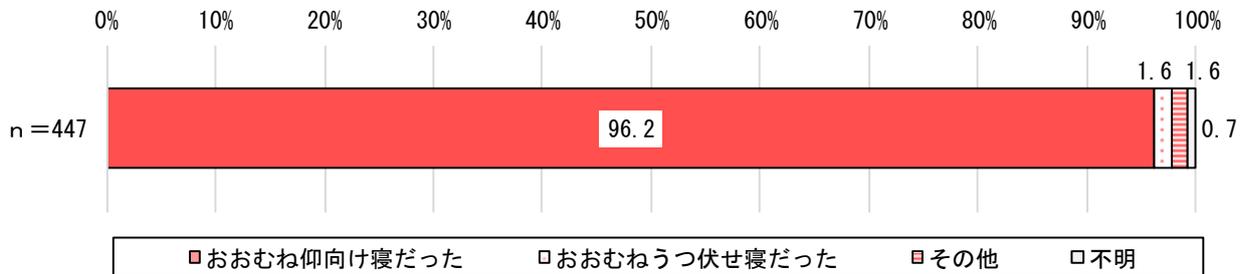


(2) 子どもの寝かせ方

問4-2 お子さんが生まれてからの寝かせ方はどうでしたか。

子どもが生まれてからの寝かせ方は、「おおむね仰向け寝だった」が96.2%と最も高くなっています。

子どもが生まれてからの寝かせ方



問4-2-1 問4-2で「2」と答えた方へ

どのような理由でそうしましたか。

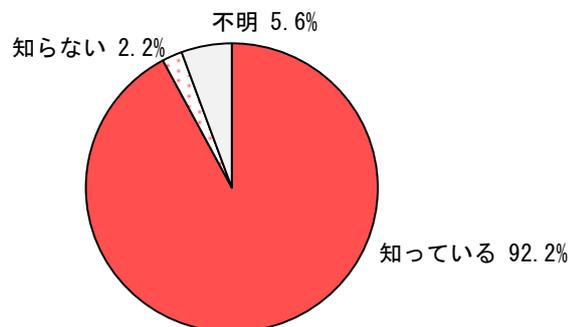
うつ伏せ寝をさせたという7人の理由としては、「自然にしていた」や「うつ伏せ寝でしか寝ない」等となっています。

(3) うつ伏せ寝が乳幼児突然死症候群 (SIDS)

問4-3 うつ伏せ寝が乳幼児突然死症候群 (SIDS) の危険因子のひとつといわれていることを知っていますか。

うつ伏せ寝が乳幼児突然死症候群 (SIDS) の危険因子であるところを「知っている」は92.2%、「知らない」は2.2%となっています。

うつ伏せ寝と乳幼児突然死症候群 (SIDS) の関係



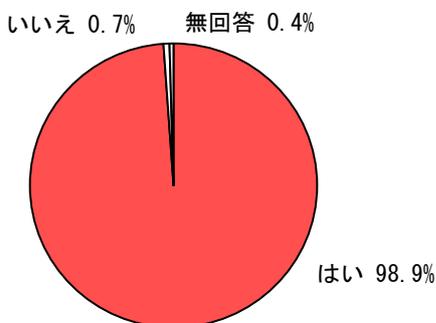
n = 447

(4) BCG

問4-4 BCG予防接種を受けましたか。

BCG予防接種の有無は、「はい」は98.9%、「いいえ」は0.7%となっています。

BCG接種の有無

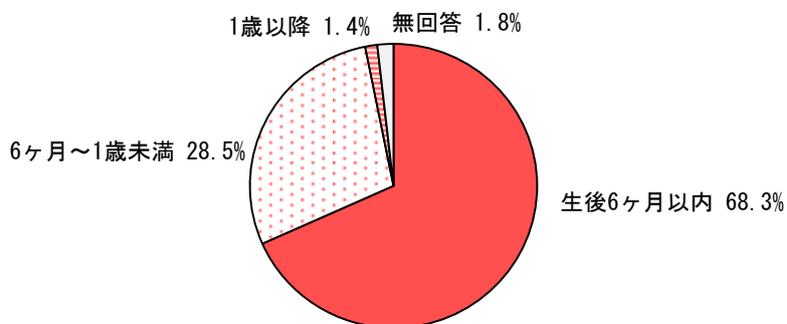


n = 447

問4-4-1 問4-4で「はい」と答えた方へ  
接種したのはいつごろですか。

BCGを接種した時期は、「生後6ヶ月以内」が68.3%と最も高く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が28.5%となっています

BCGを接種した時期



n = 442

問4-4-2 問4-4で「いいえ」と答えた方へ  
受けなかった理由で最もあてはまるのは何ですか。

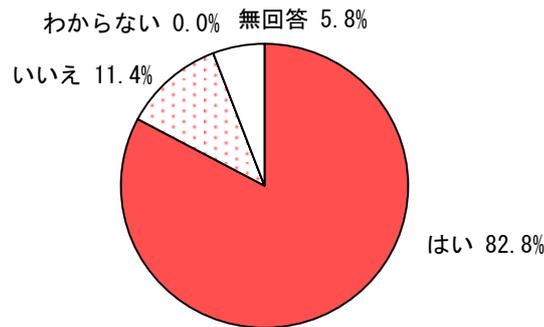
BCGの接種を受けなかった3人の理由は、「子どもの風邪などのために機会を逃したから」等となっています。

(5) MR

問4-5 MR（麻しん・風しん混合ワクチン）または麻しん（はしか）の予防接種を1歳～2歳未満までに受けましたか。

2歳未満までのMRまたは麻しん予防接種の有無は、「はい」が82.8%、「いいえ」は11.4%となっています。

2歳未満までのMRまたは麻しん予防接種の有無



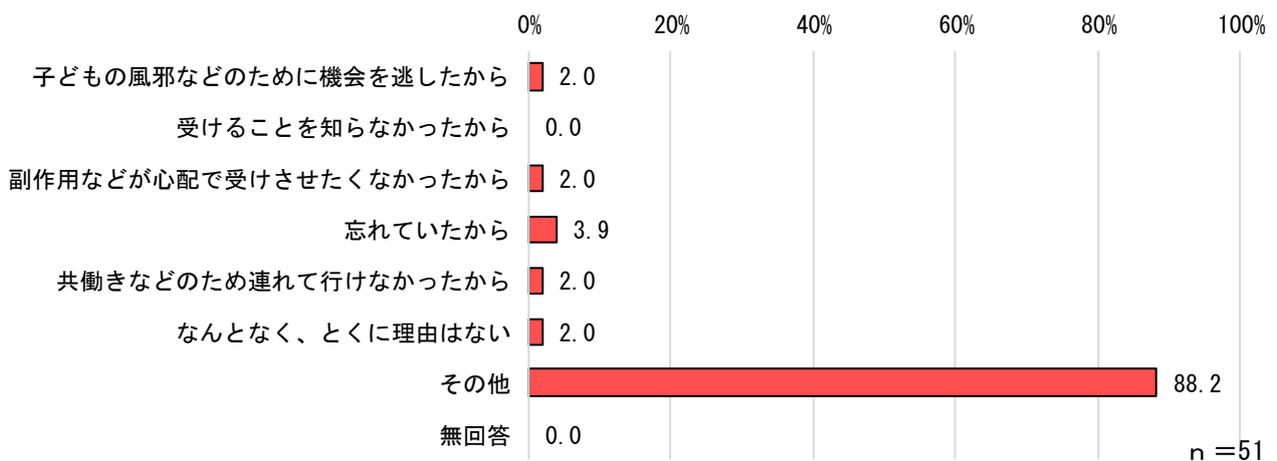
n = 447

問4-5-1 問4-5で「いいえ」と答えた方へ

受けなかった理由で最もあてはまるのは何ですか。

予防接種を受けなかった理由は、「その他」が88.2%と最も高く、次いで「忘れていたから」が3.9%、「子どもの風邪などのために機会を逃したから」、「副作用などが心配で受けさせたくなかったから」、「共働きなどのため連れて行けなかったから」、「なんとなく、とくに理由はない」が2.0%となっています。

予防接種を受けなかった理由



n = 51

## 6. すべての子の育児

### (1) 事故やけがの防止

問5-1 家庭内での子どもの事故やけがの防止のための工夫についておうかがいします。

問5-1-1 階段などから子どもが落ちないように柵などをつけている

問5-1-2 水を張った浴槽に子どもが落ちないようにしている

問5-1-3 子どもだけを家に残さないようにしている

問5-1-4 誤って飲み込まないように、薬やお金などは子どもの手の届かないところに置いている

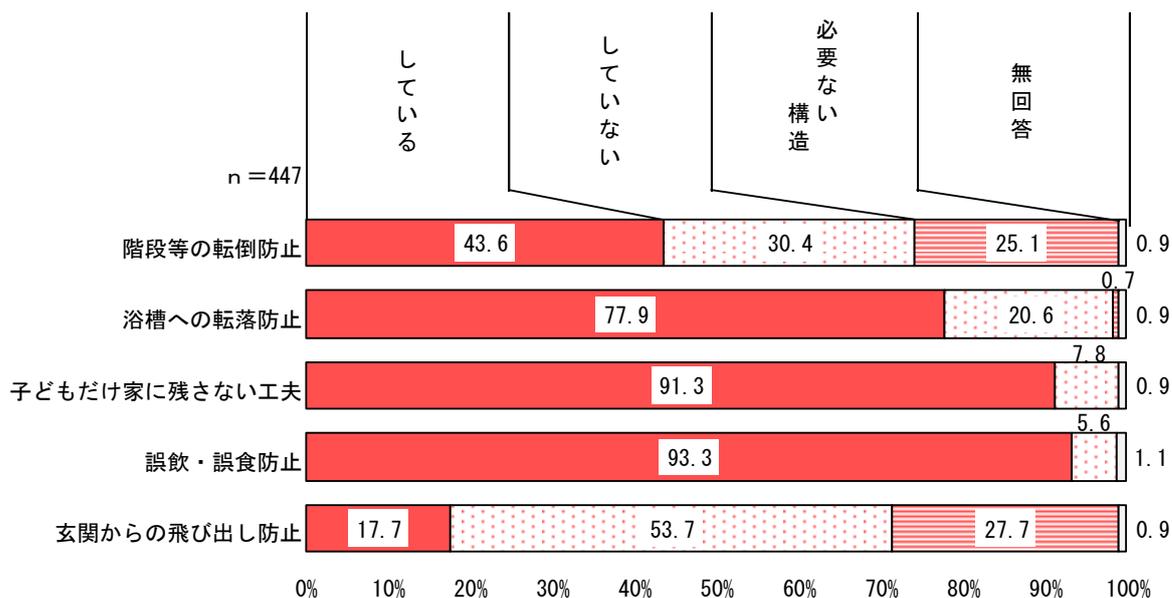
問5-1-5 玄関から飛び出さないように柵や網をつけている

家庭内での子どもの事故防止のための工夫は、「玄関からの飛び出し防止」以外のすべての項目において「している」が最も高くなっています。

<誤飲・誤食防止>と<子どもだけ家に残さない工夫>は、「している」が9割を超えています。

<玄関からの飛び出し防止>は、「していない」が53.7%となっています。

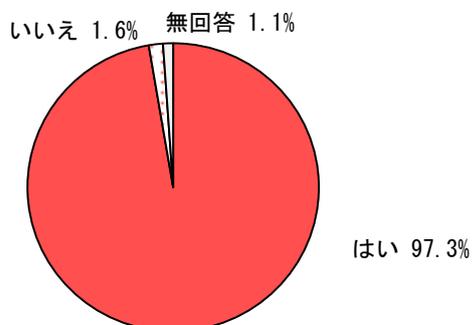
#### 家庭内での子どもの事故防止のための工夫



問5-2 子どもを車に乗せるときにはチャイルドシートをしていますか。

チャイルドシートの使用は、「はい」が97.3%、「いいえ」が1.6%となっています。

チャイルドシートの使用

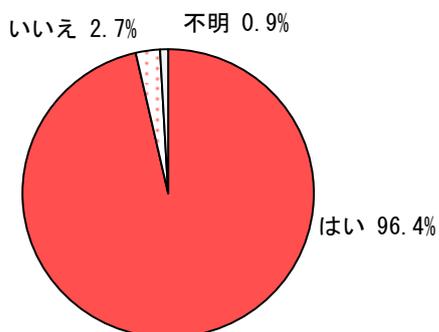


n = 447

問5-3 チャイルドシートの正しい装着方法を知っていますか。

チャイルドシートの正しい装着方法は、「はい」が96.4%、「いいえ」が2.7%となっています。

チャイルドシートの正しい装着方法の知識



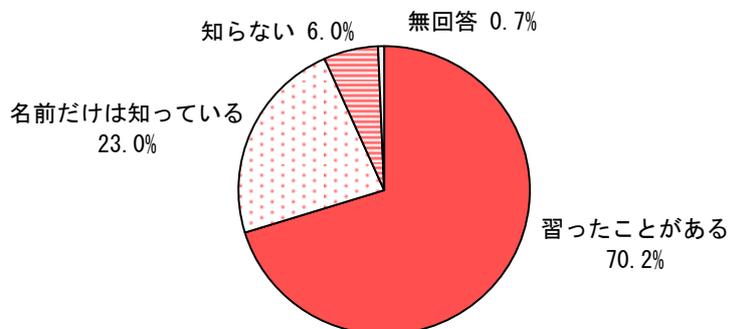
n = 447

## (2) 心肺蘇生法

### 問5-4 心肺蘇生法を知っていますか。

心肺蘇生法は、「習ったことがある」が70.2%、「名前だけは知っている」が23.0%となっています。

#### 心肺蘇生法の知識

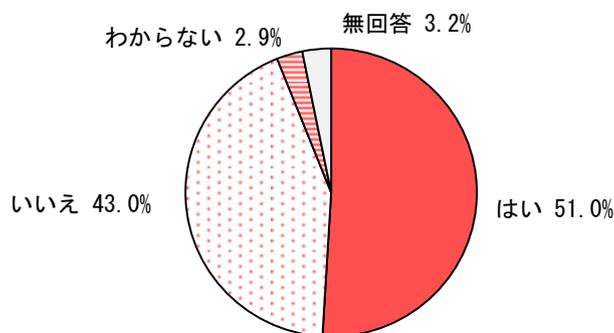


n = 447

### 問5-4-1 問5-4で「習ったことがある」と答えた方へ その際、子どもの心肺蘇生法は習いましたか。

子どもの心肺蘇生法を習った経験は、「はい」が51.0%、「いいえ」は、43.0%となっています。

#### 子どもの心肺蘇生法を習った経験

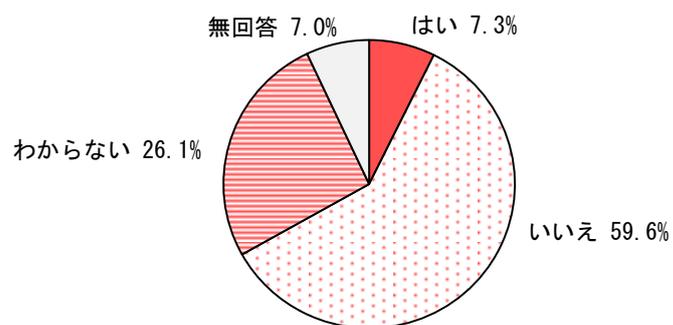


n = 314

問5-4-2 問5-4で「習ったことがある」と答えた方へ  
 実際に心肺蘇生法を実践する自信はありますか。

心肺蘇生法を実践する自信は、「いいえ」が59.6%、「はい」が7.3%、「わからない」が26.1%となっています。

心肺蘇生法を実践する自信



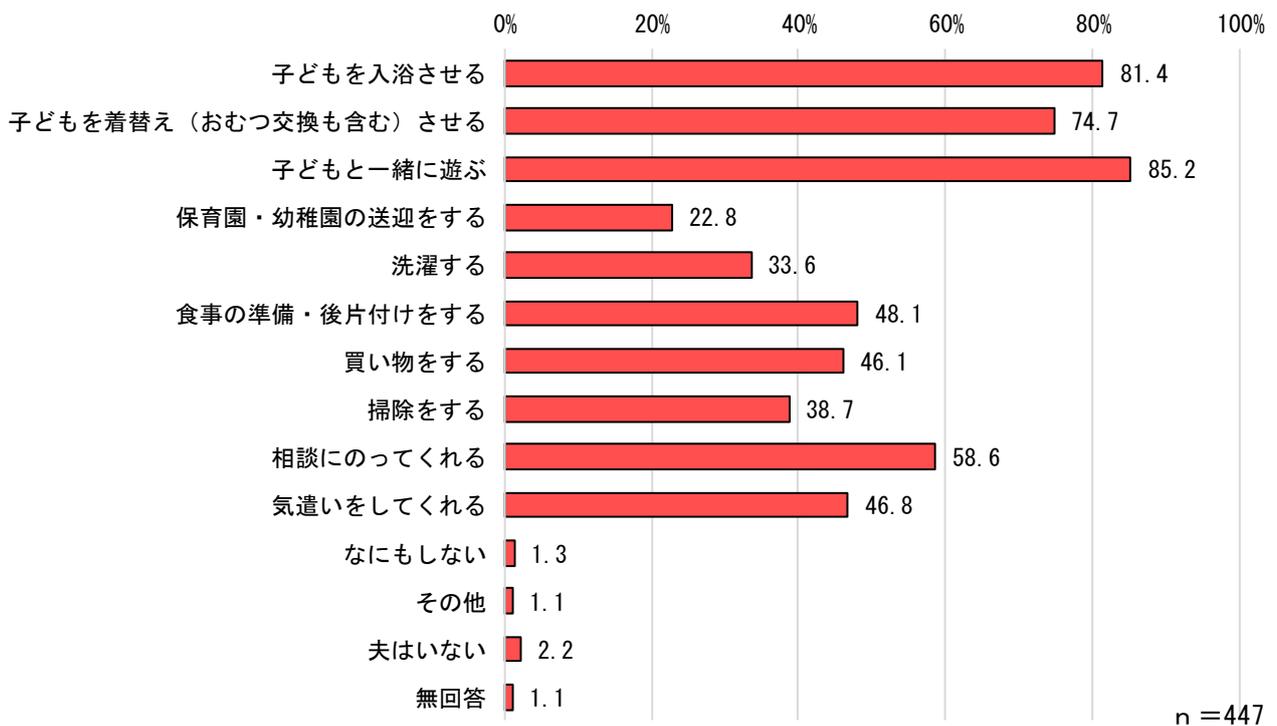
n = 314

(3) 夫の育児参加

問5-5 夫は、育児にどのような形で参加してくれていますか。(複数回答可)

夫の育児参加の状況は、「子どもと一緒に遊ぶ」が85.2%と最も高く、次いで「子どもを入浴させる」が81.4%、「子どもを着替え（おむつ交換も含む）させる」が74.7%となっています。

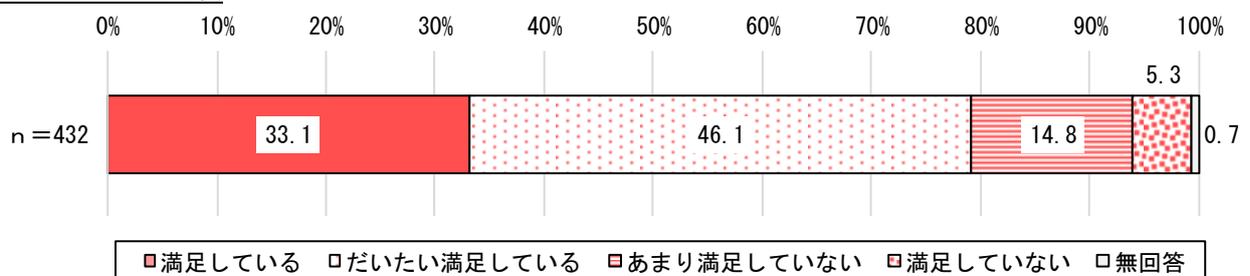
夫の育児参加の状況



問5-5-1 問5-5で「1~12」と回答した方へ  
夫の協力の仕方に満足していますか。

夫の協力の満足度は、「だいたい満足している」が46.1%と最も高く、次いで「満足している」が33.1%となっています。

夫の協力の満足度

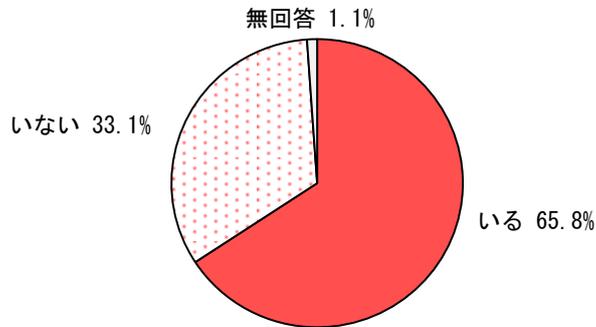


(4) 育児について話し合える友達

問5-6 近所に育児について話し合える友達がいますか。

近所に育児について話し合える友達の有無は、「いる」が65.8%、「いない」は33.1%となっています。

近所に育児について話し合える友達の有無



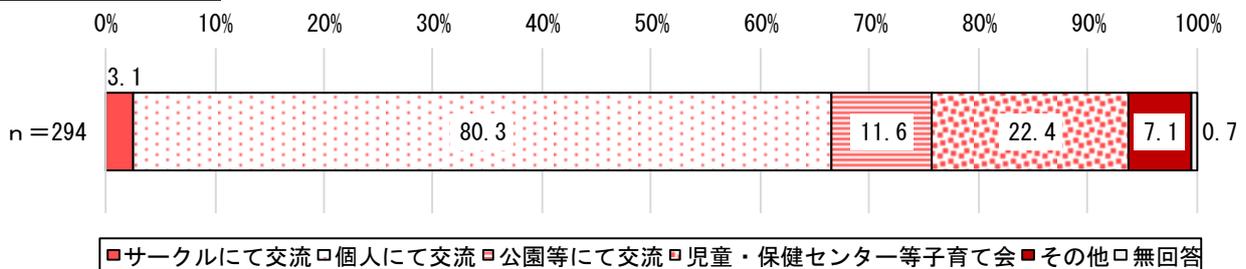
n = 447

問5-6-1 問5-6で「いる」と回答した方へ

友達とはどのように交流していますか。

近所の育児について話し合える友達との交流形態は、「個人にて交流」が80.3%と最も高く、次いで「児童・保健センター等子育て会」が22.4%、「公園等にて交流」が11.6%となっています。

友達との交流形態

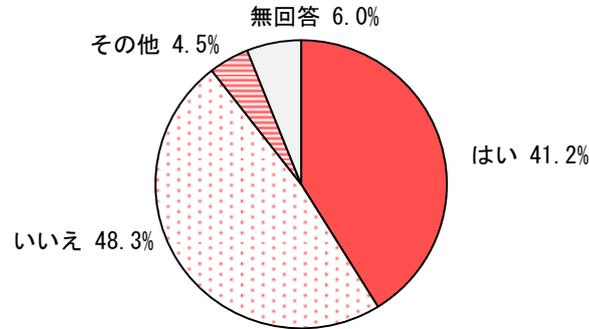


■サークルにて交流 □個人にて交流 □公園等にて交流 □児童・保健センター等子育て会 ■その他 □無回答

問5-6-2 新たな育児サークル等があったら参加を希望しますか。

新たなサークルの参加希望は、「はい」が41.2%、「いいえ」は48.3%となっています。

新たな育児サークル等の参加希望



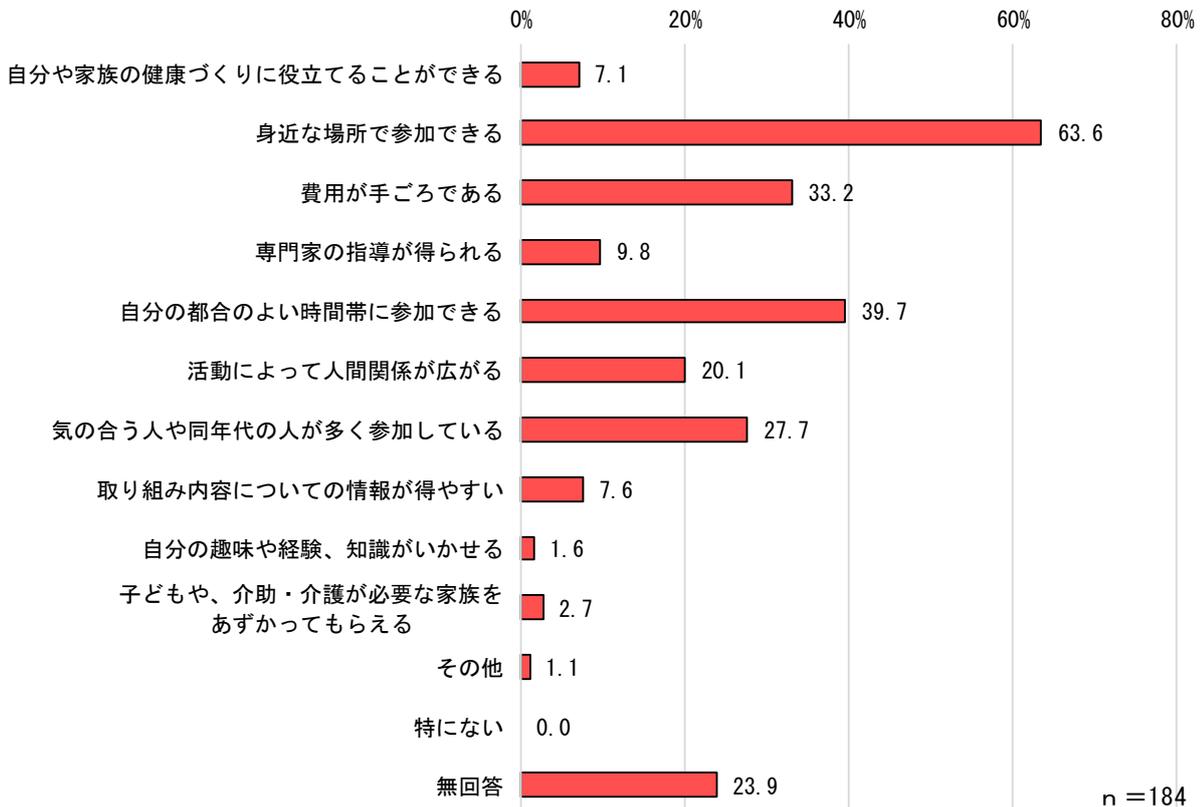
n = 447

問5-6-3 問5-6-2で「はい」と回答した方へ

あなたが育児サークル等に参加するには、どのような条件が必要だと思いますか。  
(〇は3つまで)

育児サークル等に参加するための必要条件は、「身近な場所で参加できる」が63.6%と最も高く、次いで「自分の都合のよい時間帯に参加できる」が39.7%、「費用が手ごろである」が33.2%となっています。

育児サークル等に参加するための必要条件



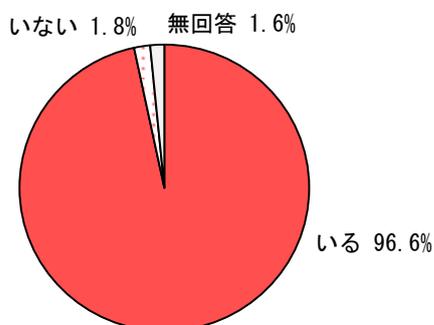
n = 184

(5) 育児についての相談相手

問5-7 育児について相談できる人はいますか。

育児についての相談相手の有無は、「いる」が96.6%、「いない」が1.8%となっています。

育児についての相談相手の有無

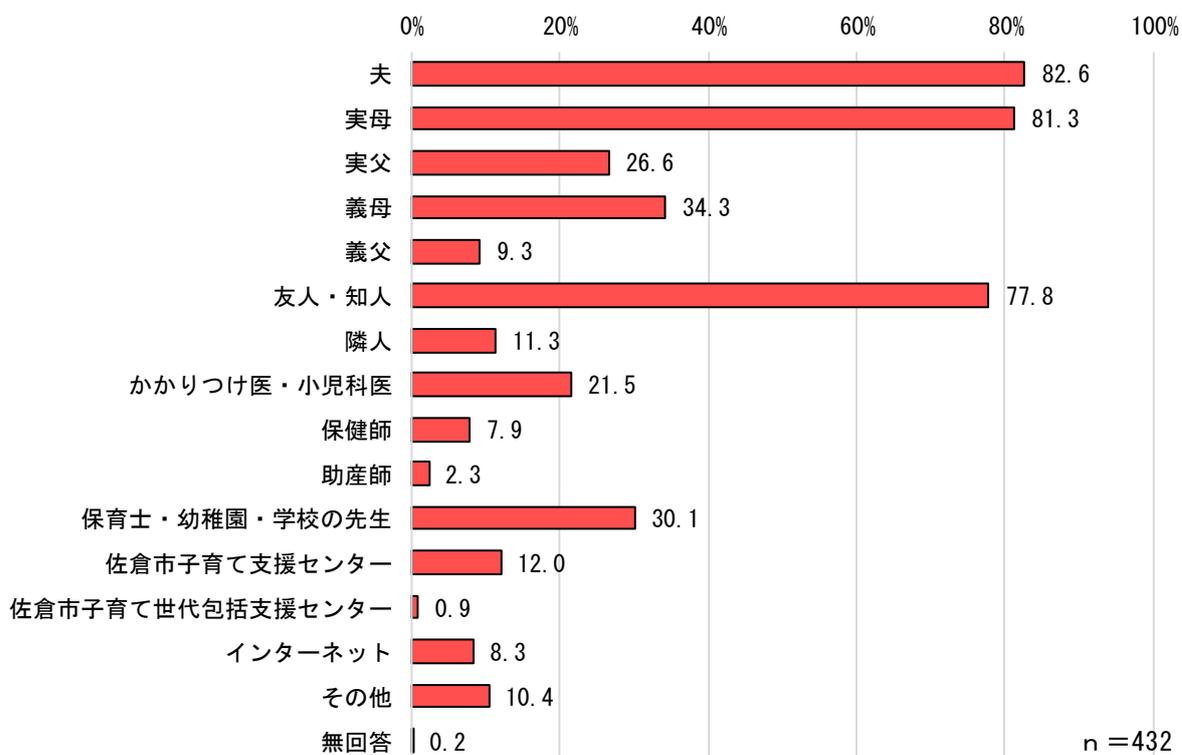


n = 447

問5-7-1 問5-7で「いる」と答えた方へ  
それは誰ですか。(複数回答可)

育児の相談相手は、「夫」が82.6%と最も高く、次いで「実母」が81.3%、「友人・知人」が77.8%となっています。

育児の相談相手



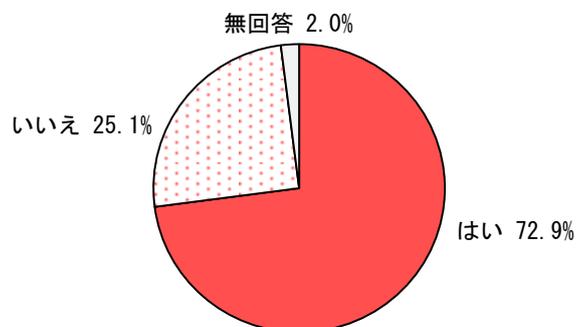
n = 432

(6) 育児の不安

問5-8 お子さんを育ててきた中で育児の不安はありましたか。

育児中の不安の有無は、「はい」が72.9%、「いいえ」は25.1%となっています。

育児中の不安の有無



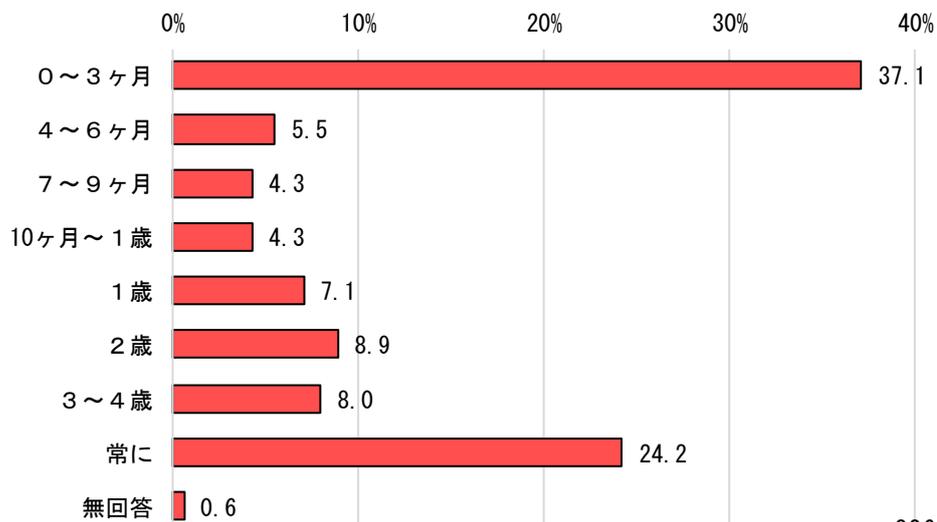
n = 447

問5-8-1 問5-8で「はい」と答えた方へ

特に不安を感じたお子さんの年齢はありましたか。

育児中に特に不安を感じた子どもの年齢は、「0～3ヶ月」が37.1%と最も高く、次いで「常に」が24.2%となっています。

特に不安を感じた子どもの年齢



n = 326

問5-9 今のあなたの気持ちに一番あてはまるものに○をつけてください。

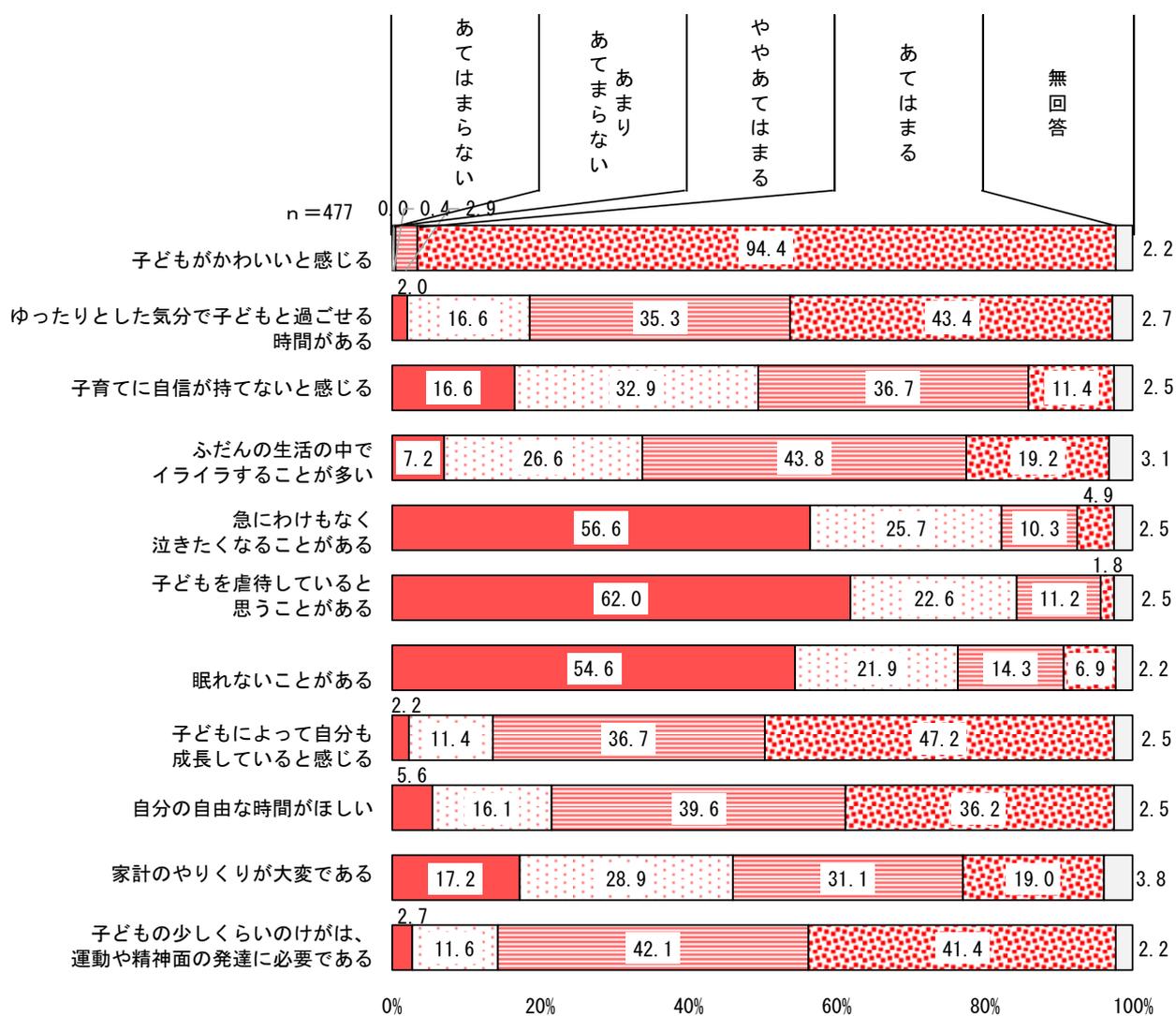
<子どもがかわいいと感じる>は、9割以上が「あてはまる」となっています。

<急にわけもなく泣きたくなることがある>と<眠れないことがある>、<子どもを虐待していると思うことがある>は、半数以上が「あてはまらない」となっています。

<自分の自由な時間がほしい>は、「ややあてはまる」と「あてはまる」の合計は約7割となっています。

<子どもの少しくらいのけがは、運動や精神面の発達に必要である>は、「ややあてはまる」と「あてはまる」の合計は約8割となっています。

保護者の現在の気持ち



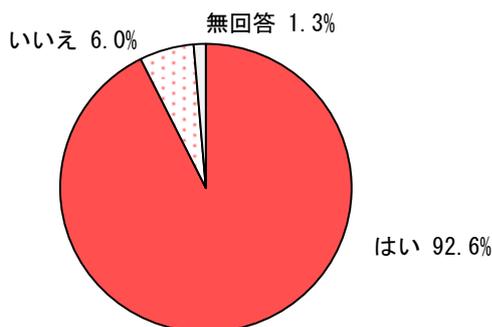
## 7. すべての子の健康管理

### (1) かかりつけ医

問6-1 小児科のかかりつけ医を持っていますか。

小児科のかかりつけ医の有無は、「はい」が92.6%、「いいえ」は6.0%となっています。

#### 小児科のかかりつけ医の有無



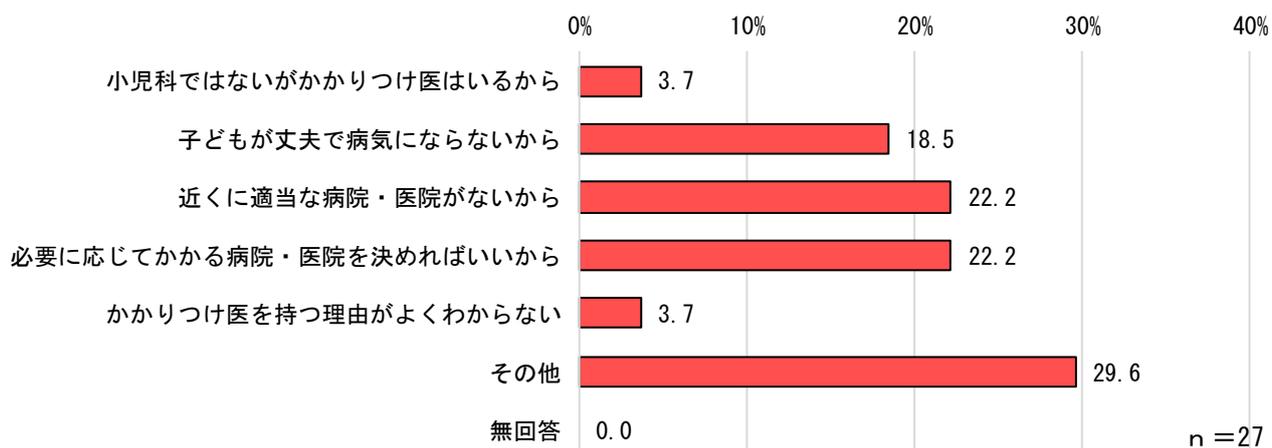
n = 447

問6-1-1 問6-1で「いいえ」と答えた方へ

かかりつけ医を持っていない理由で最もあてはまるものは何ですか。

かかりつけ医を持っていない理由は、「その他」を除いて「近くに適切な病院・医院がないから」と「必要に応じてかかる病院・医院を決めればいから」が22.2%と最も高くなっています。

#### かかりつけ医を持っていない理由

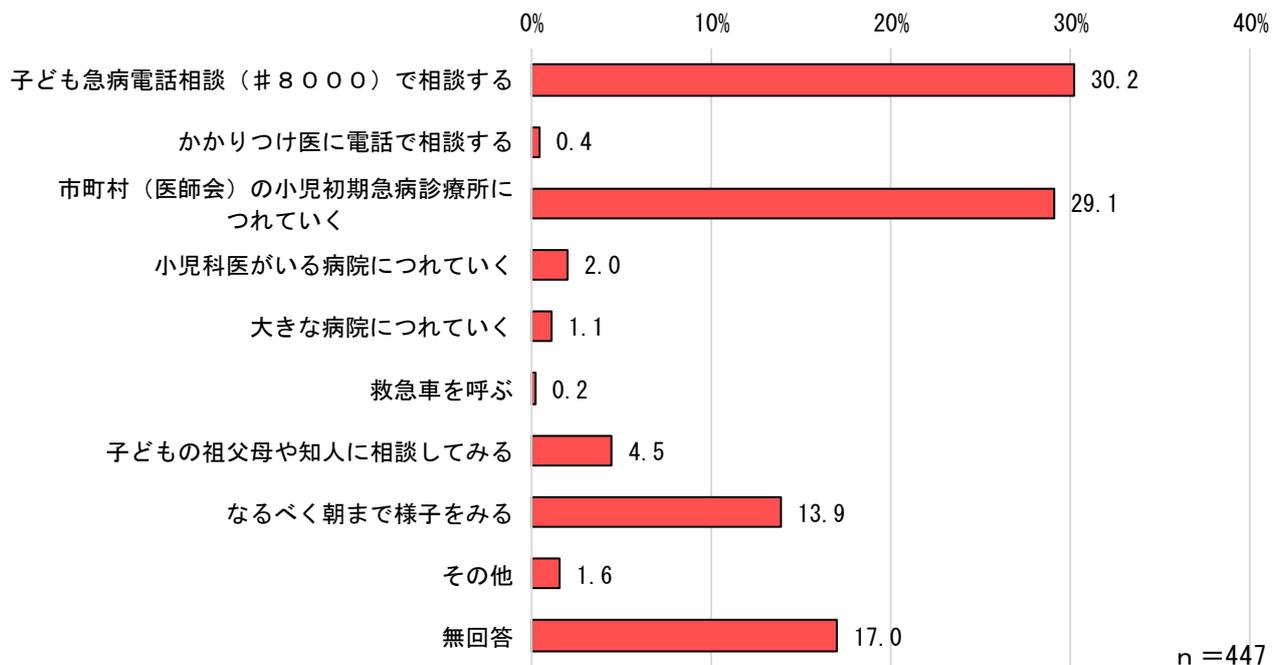


n = 27

問6-2 夜間、お子さんの具合が悪くなったとき、まずどうしますか。

夜間、子どもの具合が悪くなったときの対応は、「子ども急病電話相談（＃8000）で相談する」が30.2%と最も高く、次いで「市町村（医師会）の小児初期急病診療所につれていく」が29.1%となっています。

夜間、子どもの具合が悪くなったときの対応

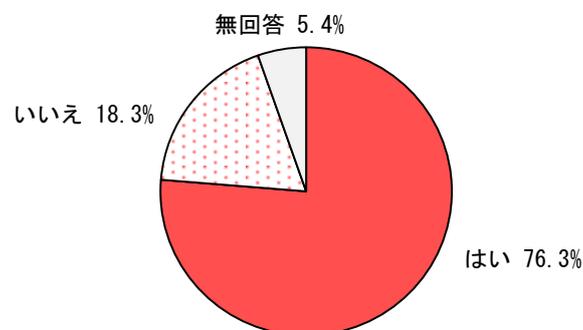


(2) 幼児健診

問6-3 幼児健診（1歳6か月児健診・3歳児健診）は受けましたか

幼児健診の受診は、「はい」が76.3%、「いいえ」が18.3%となっています。

幼児健診の受診



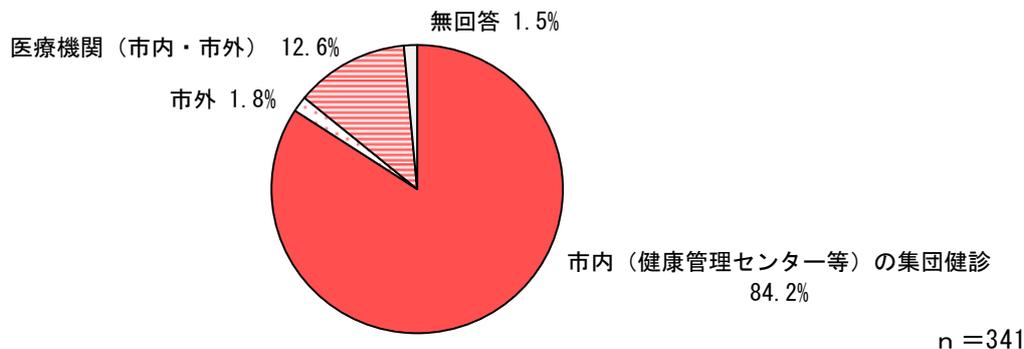
n = 447

問6-3-1 問6-3で「はい」と回答された方へ

これまでに幼児健診は主にどこで受けましたか。

幼児健診の受診場所は、「市内（健康管理センター等）の集団健診」が84.2%、次いで「医療機関（市内・市外）」が12.6%、「市外」が1.8%となっています。

幼児健診の受診場所

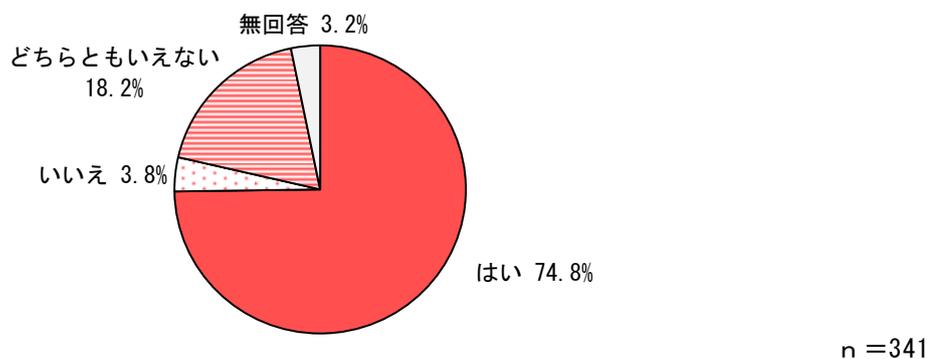


問6-3-2 問6-3で「はい」と回答された方へ

健診を受けた感想は満足できるものでしたか。

幼児健診の満足度は、「はい」が74.8%、「どちらともいえない」が18.2%、「いいえ」は3.8%となっています。

幼児健診の満足度



(3) 乳幼児健診

問6-4 乳幼児健診に期待することは何ですか。(複数回答可)

乳幼児健診に期待することは、「病気・異常の早期発見の場」が78.5%と最も高く、次いで「育児相談(栄養・歯科・ことば含む)ができる場」が73.2%、「身体計測の場」が68.5%となっています。

乳幼児健診に期待すること

